

福岡市政記者 各位

令和3年4月30日
総務企画局国際部（アジア太平洋都市サミット担当）

アジア太平洋都市サミット開催方式の変更について

今年10月の「第13回アジア太平洋都市サミット」は、福岡市に各都市を招待して開催する予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況及びこれに伴う入国制限等の状況を踏まえ、**来年に開催を延期**いたします。

一方で、時代の大転換期にある今、各都市が直面する新たな都市課題を首長同士で議論する意義は大きいことから、**今年10月にオンライン形式**で、「コロナ禍でのまちづくり」に焦点をあてた**第13回アジア太平洋都市サミットの「特別版」**を開催しますのでお知らせいたします。

<「特別版」の開催概要について>

- 名称：第13回アジア太平洋都市サミット 特別版
The 13th Asian-Pacific City Summit Special Edition
- 形式：オンライン形式
- 日程：令和3年10月26日（火）～27日（水）（2日間）
- 主催者：国連ハビタット福岡本部、福岡市
- テーマ：危機から生まれた都市の可能性
The Potential of Cities in the Face of Crises

※なお、来年に延期する対面式の都市サミットは、令和4年夏頃に福岡市で3日間の日程での開催を予定しております。詳細が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

【参考：アジア太平洋都市サミットとは】

アジア太平洋都市サミットは、アジア太平洋地域の都市リーダーたちが参加し、都市課題解決に向けた優良事例の共有や参加者同士の活発な意見交換をとおして、都市相互の協力関係、及び都市のさらなる発展に向けたネットワークの構築・拡大を実現することを目的として、1994年に福岡市が提唱した国際的な首長プラットフォームです。これまでに市長会議を12回開催しており、会員都市は15か国32都市にのぼります。



【お問い合わせ先】

総務企画局 国際部 アジア太平洋都市サミット担当
吉村、山下
TEL：711-4513（内線1336）、FAX：733-5597